



つむぐ



校長室より

令和6年6月

今年は梅雨入りが遅れ、晴れると気温が高くなる日が続いています。熱中症に気を付けながら教育活動を行っています。

先日行われた、個別面談では、個別の教育支援計画や、個別の指導計画に基づいた教育実践を進めていくにあたって、保護者の皆様とお話することができ、大変貴重な時間となりました。お忙しい中、ご協力いただきましてありがとうございました。

高等部2・3年生は、卒業後の生活に向けて、第1期の現場実習に取り組みました。事前学習では、自分の課題は何か、それを克服するためにどうするかを考え、目標を立てていました。実習後に成長した姿を見せてくれるのではないかと、期待しています。

1学期も、残り1ヶ月となりました。学習のまとめの時期となります。目標が達成できるよう支援していきたいと思います。

#### 舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）

小・中学部

6月6日～7日

すぐれた芸術を鑑賞することにより、芸術文化に対する興味・関心を引き出すとともに、児童生徒の豊かな心を育むことを目的に行いました。

東北地方の郷土芸能を体育館で鑑賞したあと、オリジナルお面づくりを教室で行いました。出来上がったオリジナルのお面を身につけ、体育館に設置されたスクリーンの前に立つと、自分の姿が変化し、映像の面白さも体験することができました。



オリジナルお面づくり



お面をつけて映像体験

校外学習 「まちで働く人に会いにいこう」 小学部5・6年 6月20日

働く人々の仕事を知ることが目的に、結城警察署の見学に行きました。様々な装備品やパトカー、白バイの説明を聞き、実際に触れる体験も設定していただきました。

地域の安全な生活を守るために、働く大人の役割を知ることができました。



白バイを近くで見学しました



装備品の役割について学習しました

進路週間 高等部普通科1年、ビジネス・ライフ科1年 6月17日～28日

高等部の普通科1年生とビジネス・ライフ科1年生は、進路週間として、仕事体験、職場の見学や卒業生のお話を聞く機会を設け、「働くとは」を学習しました。

職場見学や卒業生からの話では、「卒業までにどんな力を身に付けたらいいか」、「やりがいは何か」等、疑問に思ったことを質問し、学んだことをまとめていました。「一番大変な仕事は何ですか」の質問に対して、「どの仕事も大変な所はあります。自分の気持ちをうまくコントロールして、仕事にやりがいを見つけることが、仕事を続けていくために大切なことです。」というお話をいただき、実際に見たり、直接聞いたりすることで、働くとはどのようなことなのかを考える機会となりました。



校内での作業体験（普通科）



校内での作業体験（ビジネス・ライフ科）